

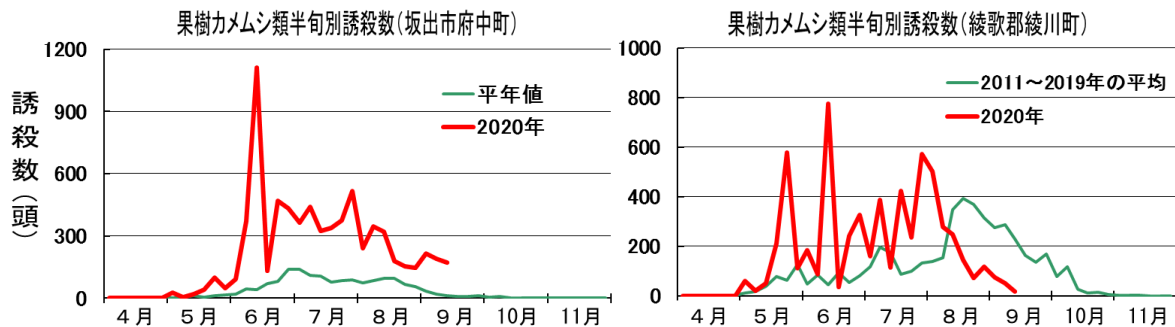
## 令和2年度 病害虫発生調査速報 第2号

1. 病害虫名： 果樹のカメムシ類（特にツヤアオカメムシ、チャバネアオカメムシ）

2. 対象作物： 温州みかん（極早生・早生品種）、キウイフルーツ、カキ等

### 3. 調査結果等の概要

- 1) 令和2年5月22日付け注意報第2号で発表したとおり、本年は、果樹を加害するカメムシ類の多発生の状態が続いている。
- 2) 坂出市の府中果樹研究所の予察灯でのカメムシ類（主要4種）の誘殺数は、5月以降、平年値を大きく上回って推移しており、9月の第1半旬から第3半旬の合計は、平年の68頭と比べて、本年は576頭と8.5倍であり、依然多発生が続いている。
- 3) 綾歌郡綾川町の農業試験場の予察灯でのカメムシ類（主要4種）の誘殺数は、5月以降、8月第2半旬まで過去9年間の平均値を上回って推移していたが、8月第3半旬以降は少なく推移している。
- 4) 以上のことから、果樹カメムシ類の発生は、場所によっては秋の終息時期が遅く、今後本格的な収穫時期を迎える温州みかん（極早生・早生品種）、キウイフルーツ、カキ等での被害が懸念されるため、令和2年5月22日付け注意報第2号の6. 防除実施上の留意点の対応を取る必要がある。



第1図 府中果樹研究所および農業試験場の予察灯における主要4種の果樹カメムシ類の誘殺状況